

(別紙C)

個人情報取扱特記事項

(基本的事項)

- 1 受託者は、個人情報の保護の重要性を認識し、この契約による事務を実施するにあたり個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の取り扱いを適切に行わなければならない。

(収集の制限)

- 2 受託者は、この契約による業務を行うために個人情報を収集するときは、目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。

(目的外使用・提供の制限)

- 3 受託者は、本会の指示がある場合を除き、この契約による業務に関して知ることのできた個人情報を契約の目的以外の目的に利用し、または本会の承諾なしに第三者に提供してはならない。

(漏えい、滅失および棄損の防止)

- 4 受託者は、この契約による業務に関して知り得た個人情報について、漏えい、滅失および棄損の防止、その他適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

(廃棄)

- 5 受託者は、この契約による業務に関して知り得た個人情報について、保有する必要がなくなったときは、確実かつ遠やかに廃棄し、または消去しなければならない。

(秘密の保持)

- 6 受託者は、この契約による業務に関して知ることのできた個人情報をみだりに他人に知らせてはならない。この契約が終了し、または解除された後においても、同様とする。

(複写または複製の禁止)

- 7 受託者は、この契約による業務を処理するために本会から引き渡された個人情報が記録された資料等を本会の承諾なしに複写または複製してはならない。

(業務担当者への周知)

- 8 受託者は、業務担当者に対して、在職中および退職後においてもこの契約による業務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、または不当な目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に必要な事項を周知しなければならない。

(資料等の返還等)

- 9 受託者は、この契約による業務を処理するために本会から提供を受け、または受託者自らが収集し、もしくは作成した個人情報が記録された資料等は、この契約の完了後直ちに本会に返還、または引き渡すものとする。ただし、本会が別に指示したときは当該方法によるものとする。

(調査)

- 10 本会は、受託者が契約による業務の執行にあたり、取り扱っている個人情報の状況について、随時調査することができる。

(事故発生時における報告)

- 11 受託者は、この契約に違反する事態が生じ、または生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに本会に報告し、その指示に従うものとする。